

MobiControl v11 リリースノート

○ リリースハイライト

- 指紋認証機能（Touch ID）、Managed Apps のデータ漏洩対策など **iOS 7 MDM** 機能に追加された機能に対応
- **Samsung KNOX** 対応
- iOS 7 App Config を含むウェブベースでの iOS, Android 向けアプリカタログのアプリケーション設定方法の変更
- **Windows Phone 8** 端末のサポート開始
- **Amazon Kindle HDX** 端末のサポート開始
- セルフポータル画面のカスタマイズ設定の改良
- 管理レポートのスケジュール実行対応
- コンテンツライブラリ登録時、複数ファイルのアップロードに対応

○ 新機能

■ Windows 8 向け機能

Windows Phone 8 (WP8)向け端末登録、および端末管理のサポートに対応しました。

端末登録は Windows Phone 8 端末の「業務利用アプリ」セクションから直接可能となり、別途エージェントソフトウェアはありません。

- 端末登録の際、AD LDAP との連携による所属グループへの自動登録が可能となります。また端末上をクリックして表示される「情報」欄には接続状況、バッテリー残量、ストレージ残量、モデル名や OS バージョンといった、端末に関する様々な情報が表示されます。

企業利用の中核となる業務アプリの配布に関するサポートは「全般」タブ→「サーバー」→「システム中核の設定」から行います。その際、「Company Hub」を利用するためには認証コードが必要となります。詳細については <http://dev.windowsphone.com> を参照するか、SOTIのサポートへお問合せ下さい。

● 「端末設定」の項目で行えるポリシー設定

- ・ 「ユーザー認証」：端末ログイン時のパスワード設定(複雑化、履歴保持、強制化)
- ・ 「端末機能制限」：SD カードへのアクセス禁止や端末内の暗号化
- ・ 証明書配布機能
- ・ E-Mail 設定機能： POP/IMAP/Exchange メール の遠隔設定
- ・ 遠隔ロック、ワイプ(初期化)のサポート

MobiControl v11 リリースノート

■ Apple iOS 向け機能

● 端末設定に追加された新機能

- ※ (SP) は監視機能を有効にする必要があります。
- ※ (iOS 6) は iOS 6 以降の OS で有効となります。
- ・ シングル・サインオン
- ・ Safari ブラウザ、また App Store よりダウンロードしたサードパーティ製のブラウザに対するアダルトサイトのブロック、ホワイトリスト/ブラックリストによる閲覧サイトを制限するウェブコンテンツフィルタのサポート (SP)
- ・ VPN 設定
- ・ アプリ毎の VPN 設定
- ・ AirPlay 設定
- ・ AirPrint 設定
- ・ カスタムフォントのインストール設定
- ・ Hotspot 2.0 用無線 LAN 設定を追加サポート
- ・ グローバル HTTP プロキシ設定(iOS 6) (SP)
- ・ シングルアプリモードのサポート(iOS 6) 、(iOS 7 では強制的) (SP)

● 端末設定—機能制限に新たに追加された項目

- ・ アカウントの変更可否 (SP)
- ・ AirDrop 使用可否 (SP)
- ・ 携帯回線設定の変更可否 (SP)
- ・ Siri の対象にユーザコンテンツを含めるか制限 (SP)
- ・ 「友達を探す」設定の変更可否 (SP)
- ・ Touch ID (指紋認証)の使用可否
- ・ Apple Configurator 以外のホストとのペアリングの可否 (SP)
- ・ ロック画面でのコントロールセンターの表示制限
- ・ ロック画面での通知センターの表示制限
- ・ ロック画面での今日表示を制限
- ・ 管理対象アプリで管理対象外アプリからの書類の参照可否 (Open in 機能)
- ・ 管理対象外アプリで管理対象アプリからの書類の参照可否 (Open in 機能)
- ・ リモートでの PKI 証明書の更新可否
- ・ ユーザーによるシングルアプリモードへの設定可否
- ・ 強制的に追跡型広告を制限
- ・ Bookstore の使用可否(iOS 6) (SP)

MobiControl v11 リリースノート

- Bookstore 内の不適切な静的描写のあるブックの閲覧制限(iOS 6)
 - Game Center の使用制限(iOS 6) (SP)
 - 構成プロファイルのインストールの制限 (iOS 6) (SP)
 - アプリ削除の制限 (iOS 6) (SP)
 - 自分のフォトストリーム共有の制限 (iOS 6)
 - Siri の不適切な単語フィルタの使用可否 (iOS 6) (SP)
 - デバイスのロック中の Siri の利用制限 (iOS 6)
 - ロック中の Passbook 通知の制限(iOS 6)
- **端末情報へ追加された項目 (これらはアラートのトリガーとしても使用可能)**
 - iPhone を探す機能の使用状況
 - 監視対象の状況 (監視端末として Apple Configurator への登録状態の表示)
 - iTunes ストアへのログイン状況 (※ログイン状況のみ、アカウントは見えません)
 - おやすみモードの使用状況
 - パーソナル・ホットスポットの使用状況
- **その他の iOS 向け機能**
 - 端末を右クリックした際に表示される**端末の制御**において、端末ロック時に任意の電話番号、メッセージを表示できるカスタマイズが可能となりました。(iOS 7)
NOTE: カスタマイズ画面から指定の電話番号へはロック画面のまま、発信が可能となります。
 - **端末登録ルール**にて、これまで MobiControl 内部証明書でのみ認証を行っていましたが、外部証明書を選択可能となりました。
 - 端末を右クリックした際に表示される**詳細設定—サポート担当への連絡先**情報に対し、会社名、ロゴなどのカスタマイズ可能な MDM ダイアログ情報を追加出来るようになりました。
 - アプリカタログにて iOS 7 以降の端末ではユーザーのパスコードを活用して固有の強力な暗号鍵を作成する手法を使ったデータを保護するため、すべての他社製アプリケーションでデータ保護機能が自動的に有効になり、App Store アプリケーション内に保存された情報は、ユーザーがデバイスを再起動してロックを解除しない限り、ユーザーのパスコードで保護されます。

MobiControl v11 リリースノート

■ Samsung KNOX

Samsung KNOX に対応しました。

Samsung KNOX は業務に利用するデータをはじめとして、E-Mail や連絡先、アプリを OS レベルの隔離領域（コンテナ）として完全に切り分けることを提供する技術です。これにより、端末内を個人領域と業務領域(企業領域)が完全に分かれるので、よりセキュアな端末運用が可能となります。

本機能をサポートすることにより、Android 端末の OS ロード時からセキュアに運用が可能となります。

KNOX 機能をご利用頂くには、別途ライセンスをご購入頂く必要があり、ライセンスのアクティベーションを行って頂く事により、「端末設定」から KNOX の設定が可能となります。

● コンテナレベルの機能

- ・ タイムアウト(端末未操作状態)によるコンテナからのログアウト、コンテナにアクセスする際のパスワードの複雑化などの強制
- ・ コンテナ内での E-Mail(POP/IMAP/Exchange)の設定
- ・ シングル・サインオン機能
- ・ Web ブラウジング時のセキュリティポリシー設定
- ・ アプリの自動インストール実行、アプリ一覧、起動制限に対応（ブラックリスト対応）
- ・ アプリごとの VPN 設定
- ・ リモートによるコンテナのロック/アンロック機能
- ・ コンテナ内でのカメラ利用可否設定
- ・ コンテナ内の共有可否設定
- ・ コンテナ内でのセキュアキーボードの使用可否
- ・ 新規メールアドレスの作成禁止

● KNOX 端末レベルの機能

- ・ ロックスクリーン、ブラウザ利用時、または VPN 使用時の CAC 認証の強制ルート奪取された端末の検知、またルート端末に対してアラートルールにより検知し、OS の起動自体を無効にすることも可能となります。
- ・ 端末監視サービス(「Service APK」のインストール必須)のサポート、本機能は初期に端末内を全てスキャンし、また常時モニタリングすることにより端末の健全性を保護します。
- ・ アラートルールの強化、アラートの設定において、端末に対する様々なルール違反をトリガーとすることにより、端末に対するメッセージ送信や端末管理者への通知、端末グループの移動を自動で実行することにより管理者の負担を大幅に軽減します。

MobiControl v11 リリースノート

■ Android 端末向け機能

- 端末に対するスクリプト送信機能の強化：端末上を右クリックして表示される「送信」→「スクリプト」の実行により、アプリ制御やアプリの構成を行うスクリプトを追加しました。
- アプリカタログの機能強化：インストール可能な(許可された)アプリを一覧表示することにより、端末利用者に対しアプリの導入がより簡単に実行出来る様になります。
- MobiControl のエージェント内での配信コンテンツやアプリのフィルタやソート機能を追加しました。
- ユーザー認証機能の強化：タイムアウト(無操作状態で画面オフ)機能に任意の時間が設定できるようになりました。
- 通話履歴の取得/表示機能をデータ収集ルールに追加しました。
- レポート機能にアプリのデータ使用量項目を追加しました。
- 新規追加スクリプト
 - ・ 電源オフ
 - ・ 更新スケジュールに基づく端末起動
 - ・ Wi-Fi 機能(無線通信)のオン/オフ
 - ・ キャリア通信(携帯電波網)利用のオン/オフ
 - ・ 「.cmd」ファイルを利用した、スクリプトの実行 (ランチャ内)

■ Samsung Android 端末向け機能

Android Plus に含まれる端末でも、Samsung 端末だけに下記の機能が追加されました。本機能は Samsung MDM API のバージョンに依存しますので、ご利用中の端末登録時にコンソール上に表示される MDM バージョンをご確認下さい。

- MDM4.0 追加機能
 - ・ テザリング設定
 - ・ OS アップデートの禁止
 - ・ ボイスダイヤル、S ボイスの制限
 - ・ マルチウィンドウの制限
 - ・ 「USB On-the-Go」機能の制限
 - ・ 新規メールアカウントの追加制限
 - ・ SMS の受信制限
 - ・ SMS の発信制限
 - ・ MMS メッセージ受信の制限
 - ・ MMS メッセージ送信の制限
 - ・ 管理下のアプリの削除制限
 - ・ Wi-Fi 設定の変更制限

MobiControl v11 リリースノート

■ LG Android 端末向け機能

- LG 端末向け追加機能
 - ・ ボイスダイヤルの制限
 - ・ GPS 偽装の制限
 - ・ マイクの利用制限
 - ・ NFC の利用制限
 - ・ 「USB デバッグモード」の制限
 - ・ GPS 機能の強制
 - ・ Bluetooth テザリングの利用制限
 - ・ Wi-Fi テザリングの制限、およびポータルとする Wi-Fi の利用制限
 - ・ Wi-Fi 利用時の最低限のセキュリティレベルの強制
 - ・ 管理下アプリの削除制限
 - ・ SMS の発信制限

■ Motorola Android 端末向け機能

- Motorola 社 Android 端末向け追加機能
 - ・ SD カードへの暗号化を追加
 - ・ プライベートキー証明書の配布機能を追加
 - ・ MX XML を利用してのシステム設定を追加

■ 拡張した機能

- 「**端末登録ルール**」に端末登録時のパスワードをキャッシュするオプションを追加しました。本機能は、初期段階の E-Mail/Wi-Fi/VPN などの設定で、端末の本人認証パスワードを利用した場合、設定完了後にパスワードが破棄されます。
- 「**端末登録ルール**」作成時に 1 つ、または複数の承認された LDAP グループに関連付ける機能を追加しました。
- 「**端末登録ルール**」作成時に、生成される端末名称の登録ルールを追加しました。
- ネットワーク認証に Windows NTLM、またはケルベロス認証を追加しました。
- iOS 端末の通信認証にリバースプロキシを通した Windows NTLM、またはケルベロス認証を追加しました。
- 「**監視データ**」において、XML ファイルによるカスタムデータの収集機能を追加しました。
- 社内 LDAP サービス、MobiControl クラウドサーバーとの証明書サービスを拡張する接続ポリシー設定が可能となる「**クラウドリンク**」機能を追加しました。

MobiControl v11 リリースノート

- MC Admin ツール（サーバー設定ツール）に MobiControl 管理サーバーで使用する SSL 証明書の信頼済みサイト、またはエンタープライズ証明書サービスに対するカスタマイズ設定を追加しました。
- 初期段階での MobiControl サーバーが生成する端末と管理サーバー間通信 SSL 通信のセキュリティを強化しました。

Note : MobiControl サーバー以外で作成された信頼されていない SSL 証明書を利用して、初期の端末登録を行った場合、SOTI の登録サービスは利用されません。

- 管理コンソール内のログ表示内容を強化
- SCEP サーバーからの証明書要求を追加しました。
- 証明書要求で Subject Alternative Names(SANs)オプションを追加しました。
- HTTPS 上の ADCS にケルベロス認証を追加しました。
- 認証されたユーザーの LDAP サーバーへの証明書発行機能を追加しました。
- ログとアラートの削除オプションを追加しました。
- ファイル同期ルールの機能強化：UNC パス内のネットワーク証明書を追加しました。
- パッケージ配布ルールにて、「LAN 経由でのみ配布」を追加しました。
- パッケージインストールの際、目的とするディレクトリが存在しない場合、展開する時点で自動生成する機能を実装しました。
- 端末移動ルールにて、端末を移動させるグループを予め指定できるようにしました。
- アラートルールにて、トリガーを追加しました。
 - ・ SIM カードが変更された
 - ・ SIM カードが挿入された
 - ・ SIM カードが抜かれた
 - ・ ELM のライセンスアクティベーションに失敗

■ ウェブコンソールの拡張された機能

- 管理コンソールから端末を削除する際に、現在適用されている端末証明書を削除するかを選択を可能としました。
- この機能は DCOM を利用したエンタープライズ CA との統合が必要となります。
- ライセンス情報欄を登録済み OS 別表示に変更しました。
- 管理コンソールのサーバー管理画面で接続元の IP アドレス表示を可能としました。
- ログ表示機能において、「ユーザーが生成したイベント」「端末が生成したイベント」での表示変更を可能としました。
- 端末管理者(管理コンソールログインユーザー)権限の可否項目に「インストール済みのアプリ」の参照権限を追加しました(iOS)。
- 端末管理者(管理コンソールログインユーザー)の認証画面内の「LDAP 接続プロファイルの選択/設定」で複数の LDAP サーバーの選択が出来るようになりました。

MobiControl v11 リリースノート

- 管理サーバーと拡張機能（DSE）のログを管理コンソールから表示できるようになりました。
- 管理コンソールの表示状態（表示カラム、ソート条件など）に関して、ユーザーごとに管理することにより、ブラウザに依存せずに設定を引き継げるように対応しました。
- 管理コンソールにログインする際に APNs 証明書の更新期限 30 日前からポップアップ表示され、更新時期が分かりやすくなりました。
- SMS 送信に利用した電話番号は自動的に保存され、次回以降の利用を簡易的に行えるようになりました。
- パブリック Web API を追加し、メッセージも含めたスクリプト送信機能を追加しました。

■ Windows CE/Mobile の機能

- Motorola 社製の Windows CE 端末向けではコールドブート(電源切状態からの起動)、Windows Mobile 端末向けではクリーンブート(OS 最小構成での起動)の機能を追加しました。
- Motorola 社製端末向けにパッケージ保存領域として、クリーンブートでも削除されない領域への保存機能を追加しました。

【アップグレードでの注意点】

○Samsung 社製 Android 端末の ELM エージェント

MDMv4 を搭載した Samsung 社製 Android 端末では、MobiControl をアップグレードすることで「ELM エージェント」と呼ばれる、新しいエージェントに置き換えが可能となります。Samsung 社のエンタープライズ・ライセンス・マネージャー (ELM) は機能的な管理を損なうことなく、端末エージェントのアップデートを MobiControl より設定が可能となります。

アップグレード前に下記についてご注意ください。

- ELM エージェントは端末登録時や Samsung サーバーへの MDM 認証を行う際に、インターネットへの接続が必要となります。
- 登録されている MDMv4 に対応した全ての端末は ELM エージェントの導入が可能となります。端末上を右クリックして表示されたメニューから「エージェントの更新」→「ELM エージェントにする」を選択すると ELM エージェントへの変更が可能となります。
- ELM エージェントへの移行の際に、端末利用者の操作が必要な場合があります。
- 管理コンソールから Android Plus タブを選択して表示される「情報」欄に、インストールされたエージェントのタイプが表示されます。「ELM」となっていれば新しいエージェントに更新済み、「Signed」となっていれば古いエージェントがインストールされていることとなります。

MobiControl v11 リリースノート

- 「Signed」となっている端末では、MDMv4 若しくはそれ以上のバージョンであれば、Android Plus タブを選択した後、下部の「ルール」タブを選択し、「端末の登録」ルールにあるルール上を右クリックして表示された「端末エージェントのダウンロード」で APK ファイルをダウンロードし、マニュアルで新しいエージェントをインストールすることが出来ます。